

青森県 八戸市

南部せんべい発祥の地から
八戸せんべい汁の挑戦

せんべいを入れて煮込む
昔ながらの郷土料理

青森県八戸市は、県の南東に位置する人口約二十四万五千人の都市です。海に面した八戸の名物は、おもてなし料理としてウニやアワビのお吸い物「いちご煮」が有名ですが、最近「八戸せんべい汁」が注目を集めています。もとは県内でも八戸周辺だけに伝わる「お袋の味」で、鶏肉



や煮干しのダシに醤油などで味付けし、調理用の南部せんべい「おつゆせんべい」を割り入れて煮込む素朴な郷土料理です。

郷土料理を六年がかりで新たな名物に育て上げた

STEP 1 平成九年、十一年 商品開発
せんべい復興への思いが
地味な郷土食に
光を当てた

財団法人八戸地域地場産業振興センター（愛称：ユートリー）は、平成九年からの三年間専門家派遣事業を活用して、土産品開発事業を立ち上げました。一般的には、生産量やPRの点から「盛岡の南部せんべい」の印象が強いのですが、南部せんべい発祥の地は八戸と言われます。その誇りを胸に南部せんべいの土産品開発に着手したもののなかなか決定打が出ませんでした。そんな中で出てきたのが、八戸せんべい汁でした。



素朴な郷土料理だからこそ、都会で人気を集めた

STEP 2 平成十一年、十三年
体制作りと単品PR
一社独占を防ぐため
生産を取りまとめた

製品化を主導したユートリーの木村聡さんは、「初期投資のリスクを八戸煎餅組合の二十数社に説明し、『それでもやる』と意欲を示した六社で始めました」と振り返ります。しかし、やる気だけにまかせていては、結局は会社の規模がものを言い、一社独占につながります。そこで、初期投

STEP 3 平成十四年、
地域ブランド化に向けたPR
地元で認めてもらうため
外から火を付ける

平成十四年末の新幹線八戸開業を

資や仕入は六社共同で行い、製品仕様も統一しました。せんべいだけは各社の製品ですが、統一仕様なので差はありません。商品のPRや注文はユートリーが一括して行い、各社の規模に応じて生産を配分します。このシステムにより、営業力の弱い会社でも生産に集中できるしくみを作り上げ、年間約三万箱を出荷するヒット商品を支えているのです。

お問い合わせ先
『財団法人八戸地域地場産業振興センター<ユートリー>』
〒039-1102 青森県八戸市一番町1-9-22 電話 0178-27-2227 FAX 0178-27-0666
URL <http://www.youtree.com>

『八戸せんべい汁研究所』
URL <http://www.senbei-jiru.com>
E-mail labo@senbei-jiru.com



おもわず食べてみたくなるせんべい汁のホームページ

機に、木村さんは秋田のきりたんぼなどのように「青森といえば八戸せんべい汁」といわれるために地域ブランド化を始めます。しかし、せんべい汁は地元の生活に溶け込みすぎていて、いつ頃から、どの地域で食べられていたかもはっきりしません。そこで、平成十五年の電源地域振興指導事業を活用し、諸説あつた発祥伝説を整理することも、起源は江戸後期頃までさかのぼれることや、八戸市内を中心に約百四十軒の飲食店で提供されていることなどを突き止めました。こうした情報は「八戸せんべい汁研究所」のホームページを作って発信しています。

地元の人にとって、せんべい汁はあまりに身近すぎて、それが全国に知られる名物になる可能性を秘めていると、とても信じられないように思



せんべい汁をメニューに加える店も増えた

した。そこで木村さんは「外から火を付ける」作戦に出ます。「東京の人に『おいしい』と言ってもらえば、地元でも認められるはず」と、東京のイベントでせんべい汁をふるまい、有名な食のホームページに情報を発信して、マスコミにアピールしたのです。幸い、地元のメディアはかりでなく、中央のテレビ局や全国紙に次々と取り上げられ、地元での認知度が高まるにつれ、せんべい汁をメニューに加える飲食店も増えてきました。

最近、八戸市内のせんべい店の娘さんが「私が跡を継ぐ」と言い出したというエピソードもあり、南部せんべいを守る後継者も育ちつつあります。「八戸せんべい汁を地域活性化の起爆剤にして、八戸をもっと元気にできれば」と語る木村さんの言葉に、全国ブランドとして、せんべい汁をもっともっと大きく育てたい、という思いがにじんでいます。

FAX 03-5562-9802
e-mail kouhou@dlv.dengen.or.jp



小田切水力発電所

URL <http://www.dengen.or.jp>

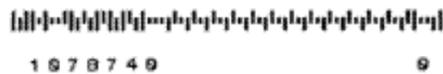
<切り離してください>

<切り離してください>

料金を取人私
アーケビル
内局承認
402
発行有効期間
平成18年8月
28日まで
お手紙はらずに
お出しください

東京都港区赤坂1-12-32
アーケビル11階

財団法人
電源地域振興センター
「地域のひろば No.187」編集発行



おとこ
お名前
ご職業
電話番号
どちらで電話に
なりましたか?
年令

この折曲げてください

平成十五年度 「地域のひろば」総括アンケート

「地域のひろば」の読者の皆さまから寄せられた意見を反映し、より良い紙面づくりに役立てるため、アンケートを実施しました。アンケートは百四十二通の回答がありました。

「地域のひろば」の読者の皆さまから寄せられた意見を反映し、より良い紙面づくりに役立てるため、アンケートを実施しました。アンケートは百四十二通の回答がありました。

今後取り上げて欲しい事例
「地域のひろば」の紙面上に今後取り上げて欲しい事例を聞きました。結果は、「高収益をあげている事業」「再建を果たした事業」がともに、六十二件と多く、次いで、「従来どおり」が四十九件となっており、収益性と事業の再建に対する関心が高いことがわかりました。アンケートにご協力いただきましたありがとうございます。

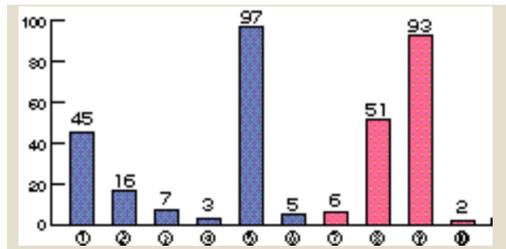
「地域のひろば」活用目的のアンケート項目

活用方法 地域振興

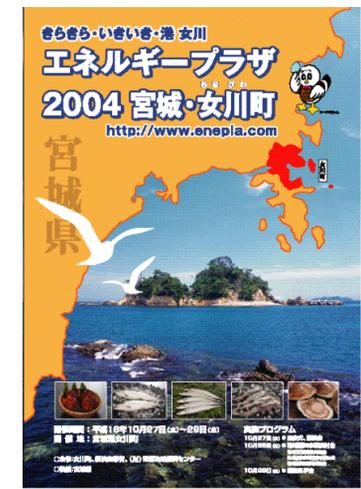
地域振興方策についての検討のため、地域振興先進事例を参考にした。地域振興方策についての検討のため、電源三法交付金活用事例を参考にした。広く配布する資料等のため、誌面を引用・複写するなどして活用した。掲載事例の市町村に直接問い合わせをし、さらに詳しい内容について情報収集を行った。読み物として楽しんだ。その他

活用方法 政府などから発信される情報の収集

広く配布する資料等の作成のため、誌面を引用・複写するなどして活用した。電源三法交付金に関する新たな知識を得ることができ、自らの理解の向上に役立った。読み物として楽しんだ。その他



「地域価値創造力」を全体テーマに 「エネルギープラザ2004 宮城・女川町」を開催



http://www.enepla.com

「エネルギープラザ2004 宮城・女川町」を十月二十七日（水）から二十九日（金）まで宮城県女川町で開催いたします。今年で十九回目を迎えるエネルギープラザは、「地域価値創造力」を全体テーマとして開催します。

開催地の女川町は、全国屈指のサンマ水揚げ量を誇る港町で、エネルギープラザを開催する十月にはサンマの水揚げが最盛期を迎えます。本年度は、一日目の講演会の講師と

日	プログラム
27日(水)	◆開会式 ◆閉会式
28日(木)	◆地域振興事業検討会 ◆地域振興事例活用検討会 ◆地域振興事例活用検討会 ◆地域振興事例活用検討会
29日(金)	◆施設見学会 ◆地域振興事業検討会

して㈱文化事業部 代表取締役/㈱柳一市村酒造場 取締役のセラ・マリ・カミングスさんを招聘。地域の魅力を発見し、新たな地域価値を創造していく視点について講演をいただきます。また、一日目の地域振興事業検討会では、地元からも多数のご参加をいただき、地元女川町の基幹産業である漁業関連の検討会コースを多数設けるとともに、地元の課題を検討するケーススタディも実施いたします。

また、エネルギープラザのホームページにおきまして、当日の詳細プログラム等を掲載しております。ぜひご覧ください。

第15回「電気のあるさとじまん市」開催のお知らせ

今年も、電源地域の特産品や郷土芸能を一堂に集め、首都圏の人々に広く紹介する「電気のあるさとじまん市」を十一月十九日（金）から二十一日（日）までの三日間、千葉県幕張メッセで開催します。入場は無料です。

は、過去最高の二百三十七市町村の参加が予定されており、電気の消費地である首都圏の人たちとのより多くの交流を進めていきます。

これは財団法人電源地域振興センターが電源地域の特産品の販路や交流人口の拡大を図り、産業振興を支援することを目的として主催しています。今年度

会場内には、各地の特産品の展示即売および電源地域の食べ物・飲み物をその場で味わえる実演販売、「じまん市大賞」の表彰式、郷土芸能を披露する「じまんステージ」などのほか、出展市町村への誘客促進のため観光PRコーナーも設けています。

ぜひこの機会に「電気のあるさとじまん市」で、美味しいものに舌鼓を打ちながら、郷土芸能を堪能されてはいかがでしょうか。

皆さまのお越しをお待ちしております。



昨年の「電気のあるさとじまん市」会場風景

URL <http://www.dengen.or.jp>

のひろば

のひろば

あなたの町の特産品・イベントを「ふるさとじまん」に載せてみませんか？
町の情報、その他の意見・ご要望をお寄せください。

電源地域のサクセスストーリーは、いかがでしたか？
 参考になった 普通 参考にならなかった

Focus 政策・制度は、いかがでしたか？
 参考になった 普通 参考にならなかった

ふるさとじまんは、いかがでしたか？
 参考になった 普通 参考にならなかった

情報クリップは、いかがでしたか？
 参考になった 普通 参考にならなかった

誌面で取り上げて欲しいテーマは？（いくつでも）
 スポーツ・レクリエーション 教育・文化
 環境・衛生 医療・保険 社会福祉
 農林水産業 観光業 商工会
 その他

恐れ入りますが、原稿もご協力をお願いします。

のひろば

のひろば